

◆ 循環研セミナー ◆

福島第一原発の廃炉をめぐる課題

講師：原子力資料情報室共同代表 伴 英幸 氏

コロナ禍や東京五輪・パラリンピックの陰で忘れがちですが、来年で東京電力福島第一原子力発電所の事故から10年になります。溜まり続ける汚染水、熔融核燃料(デブリ)の取り出しや処理・処分など廃炉をめぐる問題は山積んでいます。福島県の汚染の残らない更地化の意向を受けて、国や東京電力はデブリの取り出しや廃炉解体作業を急いでいますが、脱原発を目指す原子力市民委員会は、半永久的な原子炉建屋の隔離保管を提案しています。

今後、福島第一原発の廃炉をめぐるどのような危険や課題が想定されるのか、放射能汚染など環境負荷を将来にわたって最小化する安全な廃炉はどうあるべきか、原子力資料情報室共同代表の伴英幸氏に伺います。

【伴英幸(ばん ひでゆき)氏のプロフィール】

原子力資料情報室共同代表。1951年三重県生まれ。1975年早稲田大学卒業。生活協同組合専従を経て、1989年脱原発法制定運動の事務局スタッフ。1990年原子力資料情報室スタッフとなる。1995年同事務局長。1998年から同共同代表。原子力市民委員会委員、国の総合資源エネルギー調査会原子力小委員会と放射性廃棄物ワーキンググループ等の委員を務める。著書『原子力政策大綱批判』(七つ森書館、2006)など。

開催日時 2020年9月29日(火) 18:30~20:00

開催場所: 東京スクエアガーデン 6F 中央区立環境情報センター 研修室 2

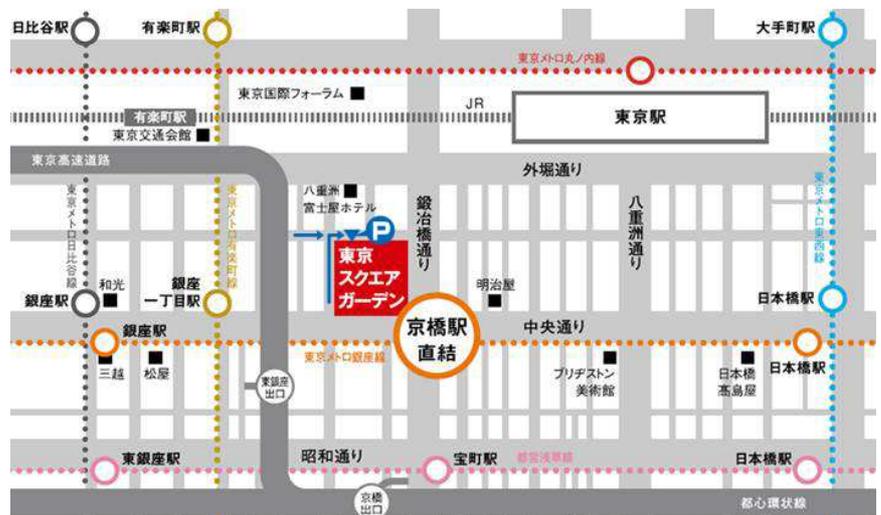
※9月22日時点で東京都のCOVID-19感染者が1日当たり100人以上の場合はZOOMでのWebセミナーに変更いたします。その場合は、前日までに参加申込者にZOOM招待メールを差し上げます。

会場アクセス: 〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目1番1号

銀座線「京橋駅」A3出口直結
 有楽町線「銀座1丁目」7番出口2分
 都営浅草線「宝町駅」A4出口2分
 JR『東京駅』八重洲南口6分
 JR『有楽町駅』京橋口6分

参加費: 無料

☆お申込み/お問い合わせ先☆
 NPO 法人循環型社会研究会 事務局
 電話番号: 03-6427-9768
 FAX 番号: 03-6745-3301
 E-Mail: junkan@nord-ise.com
 ホームページ: <https://junkan.com>
 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-1-1
 東京スクエアガーデン 14階 (株)ノルド内



FAX での申し込み 03-6745-3301

フリガナ氏名: _____ 所属・役職: _____

住所: 〒 _____

電話番号: _____ E-Mail: _____

●ご記入いただいた個人情報は、本セミナー関連のご連絡以外には使用いたしません。